

# 2023年度 第1回まつもと医療センター治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時：2023年4月13日（木）16：00～16：40

開催場所：独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター 応接室

出席委員名：中村昭則委員長、近藤竜一副委員長、武井洋一委員、久保田 敦委員、  
宮崎志穂委員、寶福 誠委員、倉田研児委員、廣部兼児委員、和田雅子委員、  
近藤君夫委員、吉澤由紀子委員

## 議題及び審議結果を含む主な議論の概要

### 【審議事項】

- 議題 1. 「中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第2b/3相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、多施設共同試験」  
①安全性情報に関する報告について、治験の継続の適否を審議した。  
審議結果：承認  
②治験の変更について、治験の継続の適否を審議した。  
審議結果：承認
- 議題 2. 大鵬薬品工業株式会社の依頼によるデュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としたTAS-205の第Ⅲ相試験  
①安全性情報に関する報告について、治験の継続の適否を審議した。  
審議結果：承認
- 議題 3. インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン 合同会社の依頼によるINCB050465(Parsaclisib)の第2相試験  
①安全性情報に関する報告について、治験の継続の適否を審議した。  
審議結果：承認
- 議題 4. 「再発又は難治性多発性骨髄腫を有する日本人患者を対象としたヒト化BCMA×CD3二重特異性抗体JNJ-64007957の第1/2相試験」  
①安全性情報に関する報告について、治験の継続の適否を審議した。  
審議結果：承認  
②治験の変更について、治験の継続の適否を審議した。  
審議結果：承認
- 議題 5. 「再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象としたヒト化GPRC5D×CD3二重特異性抗体talquetamabの第1/2相、first-in-human、非盲検、用量漸増試験」  
①安全性情報に関する報告について、治験の継続の適否を審議した。  
審議結果：承認
- 議題 6. 「再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象としてteclistamabとダラツムマブ皮下投与製剤の併用(Tec-Dara)とダラツムマブ皮下投与製剤、ポマリドミド及びデキサメタゾン(DPd)又はダラツムマブ皮下投与製剤、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン(DVd)を比較する第3相ランダム化試験」  
①安全性情報に関する報告について、治験の継続の適否を審議した。  
審議結果：承認  
②治験の変更について、治験の継続の適否を審議した。  
審議結果：承認  
③治験の実施状況について、治験の継続の適否を審議した。  
審議結果：承認
- 議題 7. 「1ライン以上の前治療歴がある再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象としてtalquetamab SC投与製剤、ダラツムマブ SC投与製剤及びポマリドミドの併用(Tal-DPd)又はtalquetamab SC投与製剤及びダラツムマブ SC投与製剤の併用(Tal-D)と、ダラツムマブ SC投与製剤、ポマリドミド及びデキサメタゾン(DPd)を比較する第3相ランダム化試験」

①安全性情報に関する報告について、治験の継続の適否を審議した。

審議結果：承認

②治験の変更について、治験の継続の適否を審議した。

審議結果：承認

議題 8. 「再発又は難治性（R/R）B 細胞性非ホジキンリンパ腫（B-NHL）を対象としたツシジノスタッフとリツキシマブ併用の第 Ib/II 相試験」

①安全性情報に関する報告について、治験の継続の適否を審議した。

審議結果：承認

②治験の変更について、治験の継続の適否を審議した。

審議結果：承認